

事 務 連 絡  
令 和 3 年 7 月 15 日

各 位

山口労働局労働基準部健康安全課長

### 職場における熱中症予防対策のより一層の徹底について

職場における熱中症の予防対策については、現在、「STOP！熱中症 クールワークキャンペーン」の期間中であり、各種の取組をお願いしているところですが、山口県は梅雨が明けると同時に気温の高い日が続き、熱中症のリスクが日々増しているところです。

つきましては、例年、梅雨明けから熱中症が発生するリスクが高くなっていくことから、別紙のリーフレットを傘下会員事業場等に対して周知いただき、より一層の熱中症予防対策を確実に講じていただきますよう、特段の御配意をお願いいたします。

なお、別紙リーフレットは当局ホームページにおいて公開する予定です。



# STOP！熱中症

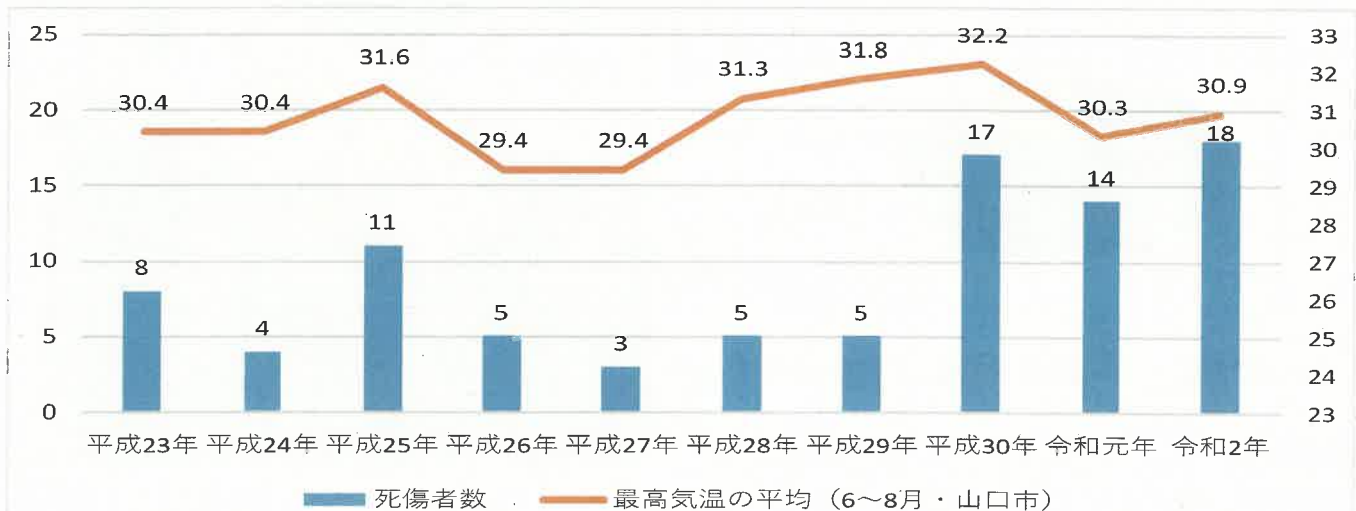
## — 過去の労働災害から見た熱中症予防対策 —

梅雨明けと同時に熱中症に注意が必要な季節が到来しました。

職場における熱中症予防対策のより一層の徹底をお願いします。

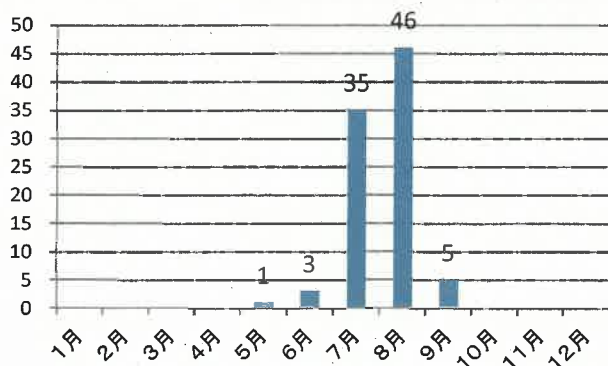
### 山口県における熱中症の発生状況

暑い夏は要注意！



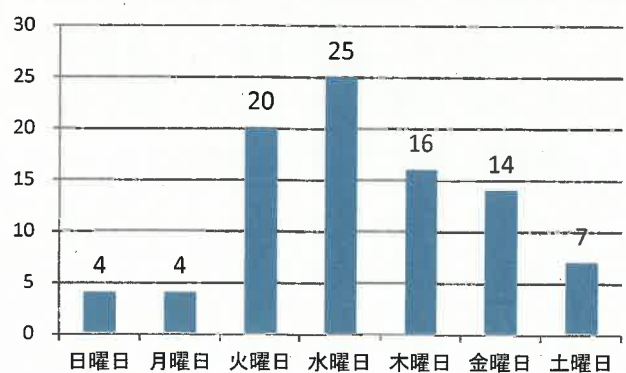
平均気温の高い年は熱中症も多発する傾向にあります。

7月中旬から8月は要注意！



梅雨明けの7月中旬から8月にかけてが、熱中症発生のピークです。

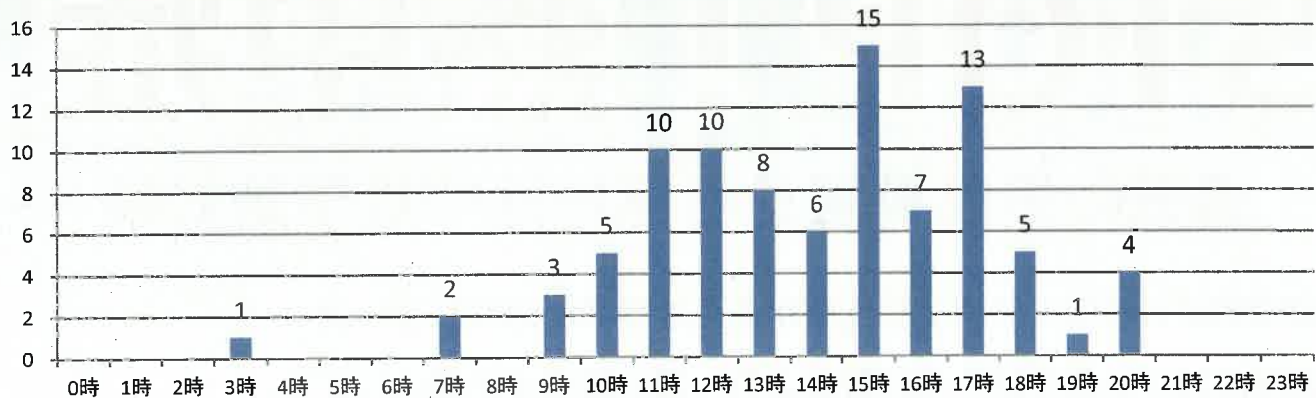
水曜日は要注意！



火曜日から水曜日にかけて最も多く熱中症が発生しています。

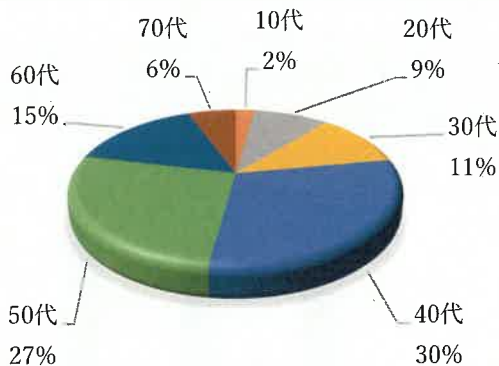


## 15時と17時は要注意！



15時台に最も多く発生していますが、17時台と昼前にもピークがあります。

## 40～50歳代は要注意！



年齢別では、40～50歳台が約6割を占めています。



## 熱中症を予防するために！

### □ WBGT値を把握しましょう

JIS規格に適合したWBGT指数計でWBGT値を測りましょう

### □ WBGT値に応じた熱中症リスクの低減措置をとりましょう

### □ のどの渇きに関係なく、定期的に水分・塩分を摂りましょう

### □ 意識が清明であっても、熱中症が疑われる場合は、ためらわず医療機関へ搬送（※）しましょう

（※）令和元年に山口県で発生した熱中症による死亡災害は、具合が悪くなった労働者をクルマで休ませていたところ、容体が急変して亡くなったものです。少しでも異変を感じたら、決して一人きりにしないで直ちに病院へ搬送しましょう。



学ぼう！備えよう！職場の仲間を守ろう！  
**職場における熱中症予防情報**  
<https://neccyusho.mhlw.go.jp/>